

PRE-AMP with DC9V Power supply

# A1PS-G For Guitar

## 取扱説明書

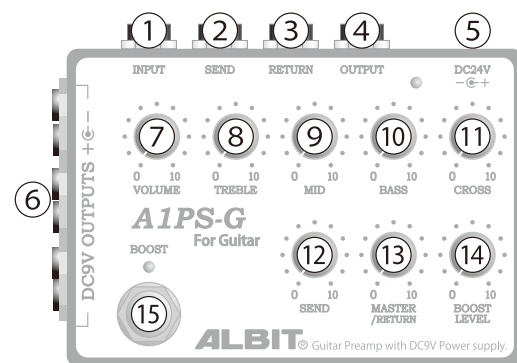
この度はA1PS-G For Guitarをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この製品を正しく末永くご愛用いただくためにも、取扱説明書をよくお読みください。

### A1PS-Gの特長

小型ペダルボード用にパワーサプライを搭載したプリアンプです。パワーサプライは9V/100mA×6個の出力が可能で、定電圧ローノイズ回路で3個ずつの2系統にアイソレートされています。また、アナログ回路にて構成されているため、スイッチング電源などにある高周波ノイズを心配する必要はありません。

さらにエフェクトループや、ソロプレイ時などにあらかじめBOOST LEVELにて設定したレベルにブーストができるBOOSTスイッチも装備し、音質に影響する部分は、真空管の特性に近いFETにて各パートを構成しています。

### 各部名称とはたらき



#### ①INPUT

楽器接続する入力ジャックです。

#### ②SEND

エフェクトループのSENDジャックです。エフェクターのインプットへ接続します。

#### ③RETURN

エフェクトループのRETURNジャックです。エフェクターのアウトプットから接続します。

#### ④OUTPUT

アンプなどに接続する出力ジャックです。OUTPUTの出力レベルについて裏面の「セッティングのポイント」にてご説明していますので、合わせてお読みください。

#### ⑤DC24V

付属の電源アダプターを接続するDCジャックです。DC24Vのセンタープラスに対応しています。

#### ⑥DC9V OUTPUTS

センターマイナスのDC9V/100mAが供給可能なDCジャックです。上段3つと下段3つは、定電圧ローノイズ回路で2系統に分岐しています。上段3つはインプット、下段3つはエフェクトループのグランドとつながっています。グランドループを防ぐため、可能な限りインプットの前に接続するエフェクターは上段に、エフェクトループに接続するエフェクターは下段に接続してください。また、空間系マルチエフェクターなどの、消費電力が100mAを超えるようなエフェクターを接続する場合、上段・下段の3つの出力の内、残りの2つは使用しないでください。ただし、弊社のSKULLシリーズなどの消費電力が少ないエフェクターは接続可能です。

#### ⑦VOLUME

音量を調整するコントロールです。右に回すほど音量が大きくなります。

#### ⑧TREBLE

高音域を調整するコントロールです。右に回すほど高音域が強調されます。

#### ⑨MID

中音域を調整するコントロールです。右に回すほど中音域が強調されます。

#### ⑩BASS

低音域を調整するコントロールです。右に回すほど低音域が強調されます。

#### ⑪CROSS

トーンコントロールのTREBLEとBASSの交差する部分のMIDの位置を、中域から低域へと移動させるコントロールです。

#### ⑫SEND

②SENDの出力レベルを調整するコントロールです。右に回すほど出力が大きくなります。接続するエフェクターに合わせて調整してください。

#### ⑬MASTER/RETURN

全体の音量を調整するコントロールです。エフェクトループにエフェクターを接続した場合は、MASTERを兼ねたRETURNコントロールになります。

#### ⑭BOOST LEVEL

⑮BOOSTスイッチをオンにすることで有効になるコントロールです。右に回すほどゲイン（音量）が上がります。

#### ⑮BOOST

スイッチがオンの状態（スイッチ上のLEDが点灯）で、⑭BOOST LEVELで設定したレベルにブーストされます。

## セッティングのポイント

### ■OUTPUTの出力レベルについて

A1PS-Gは、弊社の他プリアンプより出力レベルが低く設定されていて、入力レベルが-20dBの端子（一般的なエフェクトループのリターン端子の入力レベル）への接続を想定し設計されています。

ミキサーへ接続する場合はマイク入力ではなく、ライン入力へ接続し、入力レベルが操作できる場合は、-10dB~-20dBに設定してください。

なお、アンプのインプットへ接続する場合は、⑬MASTERとアンプ側のVOLUMEをあらかじめ低めに設定し、アンプ側のトーンコントロールなどをフラットにセットした後に、音質は、A1PS-Gにて調整してください。最終的に⑬MASTERと接続したアンプ側のVOLUMEにて音量を調整してください。

### ■接続時の注意

特に小型アンプなどのインプットへ接続した場合、A1PS-Gの出力が高めに設定されていると、接続したアンプの入力回路が飽和してしまうことがあります。入力回路が飽和してしまうと、音が潰れてしまい、正常な音が出ず、それ以上、音量が上がらなくなります。

その場合は、接続したアンプの入力回路が飽和しないように、A1PS-Gの⑬MASTERを下げ、音量はアンプ側で調整してください。また、⑮BOOSTスイッチを使用する場合も、アンプの入力回路が飽和しないように⑭BOOST LEVELを調整してください。

## 製品仕様

電源.....	DC24V（センタープラス）
コントロール.....	VOLUME・TREBLE・MID・BASS・CROSS・SEND・MASTER/RETURN・BOOST LEVEL
端子.....	INPUT・SEND・RETURN・OUTPUT・DC24V・DC9V OUTPUT×6
スイッチ.....	BOOST
インジケータ.....	POWER（3φ赤）・BOOST（3φ赤）
入力インピーダンス..	1MΩ
出力インピーダンス..	10kΩ
外形寸法.....	123mm(W)×93mm(D)×52mm(H)
重量.....	400g
付属品.....	電源アダプター（24V/1A・センタープラス）・取扱説明書・保証書・DCケーブル×2

※規格及び、外観は改良のため、予告なく変更する可能性があります。

## OTHER LINE UP

### A1PS-B

本体価格 ¥27,800



A1PS-Gのベース用モデルです。A1PS-Gと同様にパワーサプライ×6を装備しています。ベーシックなトーンコントロールを採用しており、コントロールも同じVOLUME・TREBLE・MID・BASS・CROSS・SEND・MASTER/RETURN・BOOST LEVELです。ベース用モデルにのみ、ACTIVE/PASSIVE切替用のGAIN・SELスイッチを装備しています。本体価格27,800円。

## お問い合わせ先

### ■製品全般及び修理に関するお問い合わせ先

TEL:048-928-1637 FAX:048-922-5742

### ■製品全般の修理送り先

〒340-0035

埼玉県草加市西町1382-3 株式会社アルビットコーポレーション

### ■ホームページ・Eメール

<http://www.albit.jp/> ・ [info@albit.jp](mailto:info@albit.jp)

